ハイブリッド医療人養成コース　医療ものづくりマインド育成カリキュラム
第 12 回「学生ものづくり・アイディア展 in 長崎」出展

「医療機器に触れて３D プリンターを使って未来の医療機器を開発してみよう」チーム

ショートプレゼンテーションの様子

ポスターセッションでの PR の様子

平成 26 年 12 月 6 日（土），長崎大学文教キャンパス総合教育研究棟にて長崎大学工学部・新潟大学工学部・富山大学工学部の３大学が主催する「第 12 回　学生ものづくり・アイディア展」が開催され，ハイブリッド医療人養成コース提供テーマ「医療機器に触れて３D プリンターを使って未来の医療機器を開発してみよう」を基に工学部生が考案した作品を出展しました。

出展作品は，ハイブリッド医療人養成コースならではのバックアップ体制により，工学部生が大学病院の現役の医師からアドバイスを受けながら，大学病院内での手術室見学や実際に医療現場で使われている医療器具に触れることで，工学部生が考案した吸引付内視鏡を３D プリンターで造形しました。

当日は，午前中に作品のショートプレゼンテーションを行い，午後からはポスターセッションにて来場者に作品の概要や制作過程などを PR しました。

惜しくも入賞は逃しましたが，本学をはじめ他大学の教職員の先生方からも高い評価をいただきました。